

調査書及び学習成績一覧表等作成要領

調査書、学習成績一覧表及び学習成績分布表の作成については、この要領に基づいてください。

1 調 査 書

- (1) 調査書（様式 1）は、生徒指導要録に基づいて、中学校長が厳正に作成してください。作成に当たっては、調査書作成委員会を設置し、公正を期してください。
- (2) 調査書は、県内中学校は電子データで提出してください。県外中学校は郵送にて提出してください。
- (3) 調査書の「生徒番号」欄には、学習成績一覧表（様式 5）の当該生徒の生徒番号（第 3 学年生徒全員について、1 から始まる一連の番号）と同じ番号を記入してください。ただし、中高一貫教育校（連携型の中学校は除く）から出願する者、県外中学校から出願する者及び過年度卒業者については、斜線を記入してください。また、令和 8 年 12 月 24 日以降に転・編入学した生徒についても、斜線を記入してください。
- (4) 調査書の「卒業・卒業見込み」については、令和 9 年 3 月 1 日付けで該当するものを○印で囲んでください。
- (5) 学習成績は、次のアからキに従って記入してください。

ア 学習成績は、国語、社会、数学、理科、音楽、美術、保健体育、技術・家庭及び英語の各教科とも、第 1 学年、第 2 学年及び第 3 学年の成績とします。令和 9 年 3 月卒業見込みの者の第 3 学年の成績は、第 1 学期及び第 2 学期の成績によってください。ただし、2 学期制を実施している中学校においては、4 月から 12 月までの成績によってください。

イ 次の(7)及び(4)により、各教科別、学年ごとに記入してください。

(7) 生徒指導要録に記載された第 1 学年及び第 2 学年の第 3 観点（主体的に学習に取り組む態度）における観点別学習状況の評価の A、B、C をそれぞれ 3、2、1 に読み替えた数値

(4) 第 3 学年の第 1 学期及び第 2 学期の観点別学習状況の評価を総括した 5 段階評定値を 2 倍した数値、又は第 3 学年の第 1 学期及び第 2 学期のそれぞれの 5 段階評定値を合計した数値

ただし、2 学期制を実施している中学校においては、上記に準じて第 3 学年の評定値を算出してください。

ウ 学習成績の算出に当たっては、中学校長は、各教科の学習成績算出資料（様式 4）を作成し、1 年間これを保存してください。

エ 県外中学校から出願する者の学習成績も、ア及びイのとおりとします。

オ 過年度卒業者についても、当該生徒に関する生徒指導要録記載の第 1 学年及び第 2 学年の第 3 観点における観点別学習状況の評価の A、B、C をそれぞれ 3、2、1 に読み替えた数値及び第 3 学年の評定を記入してください。

カ 外国の学校（日本人学校等、国内の中学校における教育と同等の教育を行うことを目的

とする教育施設を除きます。)から中学校に編入学した生徒及び中学校夜間学級に編入学した生徒については、**4 外国の学校から中学校に編入学した生徒等の調査書の作成等について**に従って調査書その他の書類を作成してください。

(※ なお、カに該当する生徒の調査書成績については、その生徒の検査成績、その生徒が出願した高等学校の全受検者の検査成績及び学習成績を基に算出します。)

キ 何らかの心理的、情緒的、身体的、あるいは社会的要因・背景により、生徒が中学校に登校したくともできない状況にあることで、参考にできる資料等が乏しく、適切な評価に努めても、ア及びイのとおり評価ができない教科がある生徒、並びに特別支援学級又は特別支援学校に在籍する知的障害がある生徒で、評価を文章で記述するため、ア及びイのとおり評価ができない教科がある生徒については、次の(ア)から(カ)により記入してください。

なお、県外中学校から出願する者について、調査書を手書きで作成する場合、次の(カ)及び(キ)により調査書を訂正してください。

(ア) 第1学年、第2学年の第3観点における観点別学習状況の評価のA、B、Cをそれぞれ3、2、1に読み替えた数値を記入してください。各学年において、イ(ア)のとおり評価ができない教科の学習成績欄は「―」と記入してください。

(イ) 第3学年における学習成績をア及びイ(イ)のとおり評価ができた期間に応じて各教科の満点を、5点又は10点として算出してください。ア及びイ(イ)のとおり評価ができた期間がない教科の学習成績欄は「―」と記入してください。

(ウ) 各教科の学習成績の合計欄には、各学年に記入された数値を合計し、「[評価ができた学年の学習成績の合計] / [評価ができた学年の学習成績の満点の合計]」と記入してください。

各学年の学習成績の合計欄には、各教科に記入された数値を合計し、「[評価ができた教科の学習成績の合計] / [評価ができた教科の学習成績の満点の合計]」を記入してください。

各教科、各学年の学習成績の合計の合計欄には、「[評価ができた教科の学習成績の合計] / [評価ができた教科の学習成績の満点の合計]」を記入してください。

(エ) 教科ごとに、全ての学年の学習成績の記載が「―」の場合は、当該教科の学習成績の合計欄に「―」と記入してください。

また、学年ごとに、全ての教科の学習成績の記載が「―」の場合は、当該学年の学習成績の合計欄に「―」と記入してください。

なお、学習成績の全ての教科の学習成績が「―」の場合は、各教科、各学年の学習成績の合計欄に「―」と記入してください。

(オ) 中学校長は副申書(様式3)を作成し、調査書と併せて高等学校へ提出してください。副申書には、学習成績の記入が困難な事由及び学校としての指導の経緯等を記載し、原則として医師の診断書やカウンセラーとの相談の記録等の資料を、必ず添付してください。添付資料については、中学校長が原本証明したものとします。

(カ) 学習成績の合計が算出できた場合

調査書の学習成績の合計欄に記載された「／〔満点〕」の〔満点〕を黒の二本線で消し、その上部に〔評価ができた教科の学習成績の満点の合計〕を記入してください。

(㊦) 学習成績の合計が算出できない場合

調査書の学習成績の合計欄に記載された「／〔満点〕」の〔満点〕を黒の二本線で消してください。

(※ なお、キに該当する生徒の調査書成績については、その生徒の検査成績、その生徒が出願した高等学校の全受検者の検査成績及び学習成績を基に算出します。)

(6) 調査書の「学習活動の記録」、「特別活動の記録」、「行動の記録」及び「スポーツ・文化活動等の記録」欄の記入の際には、次のアからエ及び調査書記入上の注意事項（32、33ページ）に留意してください。

ア 「学習活動の記録」欄には、「総合的な学習の時間」について、取り組んだ内容を記入してください。

イ 「特別活動の記録」欄には、学級活動、生徒会活動、学校行事等の特別活動の状況について、主な事実を記入してください。その際、生徒会本部役員であるか学級活動の中での役員であるかの区別ができるように記入してください。

ウ 「行動の記録」欄には、各教科、道徳、総合的な学習の時間、特別活動、その他学校生活全体にわたって認められる生徒の行動について、中学校生徒指導要録の「行動の記録」欄において各中学校が定めた評価項目の趣旨に照らして第1学年から第3学年の3年間のうち2年以上、十分に満足できる状況にあると判断されたものについて、その評価項目を記入してください。

エ 「スポーツ・文化活動等の記録」欄には、スポーツ活動、文化活動、社会活動、ボランティア活動、資格取得等のア及びイ以外の活動について、その実績等を具体的に記入してください。この場合、部活動や地域クラブ活動については、所属年限や活動状況がわかるように記入してください。また、大会等での実績の記入に当たっては、志願者本人が大会登録メンバー（レギュラーとして先発出場したか否かは問いません。）として出場したもののについて、賞状、記録集及び証明書等で確認の上、成績とともに学年及び主催者名について記入例に従って記入してください。また、「特技に関する記録〔体育〕」（様式2）を提出する生徒の場合は、「特技に関する記録〔体育〕」に記載した競技成績や活動の記録等も記入してください。検定等の資格取得の記入に当たっては、記入例に従って主催者名、名称及び資格取得年月を記入してください。

(7) 令和3年3月以前の卒業者については、上記(5)及び(6)は記入する必要はありません。

2 学習成績一覧表

(1) 学習成績一覧表（様式5）は、令和8年12月23日において第3学年に在籍する生徒全員について、学級ごとに別葉で作成してください。ただし、中高一貫教育校（連携型の中学校は除く）から出願する者、県外中学校から出願する者及び過年度卒業者については、作成する必要はありません。

(2) 「生徒番号」欄には、調査書と同じ番号（第3学年生徒全員について、1から始まる一連

の番号)を記入してください。

- (3) 学習成績が144点満点で評価できない生徒については、備考欄にカ又はキ（**1 調査書**(5)カ、キに対応）を記入してください。

3 学習成績分布表

学習成績分布表（様式6及び様式7）は、学習成績一覧表に学習成績を144点満点で記入した生徒全員について作成してください。ただし、中高一貫教育校（連携型の中学校は除く）から出願する者、県外中学校から出願する者及び過年度卒業者については、作成する必要はありません。

4 外国の学校から中学校に編入学した生徒等の調査書の作成等について

外国の学校（日本人学校等、国内の中学校における教育と同等の教育を行うことを目的とする教育施設を除きます。）から中学校に編入学した生徒及び中学校夜間学級に編入学した生徒についての調査書その他の書類は、次の(1)から(3)に基づいて作成してください。

- (1) 編入学した中学校又は中学校夜間学級に在籍している期間の学習成績の算出等について

ア 第2学年、第3学年に編入学した生徒については、次の(ア)から(エ)の区分に応じ、中学校又は中学校夜間学級に在籍した期間についての学習成績を算出してください。

- (ア) 第3学年の第3学期以降に編入学した者

学習成績を算出する必要はありません。調査書の学習成績の欄は空欄にしてください。

- (イ) 第3学年の第2学期に編入学した者

第3学年の第2学期の成績を45点満点（5点×9教科）で算出したものを学習成績とし、調査書に記入してください。学習成績の合計欄にある「144」を消し、「45」と記入してください。

- (ロ) 第3学年の第1学期に編入学した者

第3学年の第1学期及び第2学期の成績を90点満点（10点×9教科）で算出したものを学習成績とし、調査書に記入してください。学習成績の合計欄にある「144」を消し、「90」と記入してください。

- (ハ) 第2学年に編入学した者

第2学年の第3観点における観点別学習状況の評価を**1 調査書**(5)イ(ア)によりそれぞれ3、2、1に読み替えた数値（3点×9教科）及び第3学年の第1学期及び第2学期の成績を90点満点（10点×9教科）で算出したものを学習成績とし、調査書に記入してください。学習成績の合計欄にある「144」を消し、「117」と記入してください。

イ ア以外の生徒の学習成績は、**1 調査書**(5)ア及びイに基づき144点満点で算出してください。

ウ 過年度卒業者について、生徒指導要録に第1学年及び第2学年の第3観点における観点別学習状況の評価の記載がない場合は、第3学年の5段階評定値を2倍した数値によって90点満点で算出したものを学習成績とし、調査書に記入してください。第1学年の第3観点における観点別学習状況の評価の記載がない場合は、第2学年の第3観点における観点別学習状況の評価のA、B、Cをそれぞれ3、2、1に読み替えた数値及び第3学年の5

段階評定値を2倍した数値の合計によって117点満点で算出したものを学習成績とし、調査書に記入してください。

(2) 外国の学校に在籍していた期間の成績等について

上記(1)ア及びウに掲げる者について、外国の学校での成績証明書がある場合は、その写し（中学校長が原本証明したもの）を調査書に添付して出願校に提出してください。この場合、調査書の「学習活動の記録」欄に「添付資料有り」と記入してください。添付資料については、教科名及び成績等について高等学校から問い合わせる場合があります。

(3) 調査書の「学習活動の記録」、「特別活動の記録」、「行動の記録」及び「スポーツ・文化活動等の記録」欄の記入について

現在在籍している中学校における活動に加えて、外国の学校における活動についても、次のア及びイの要領で記入してください。

ア 「学習活動の記録」欄には、外国の学校が発行した成績証明書等により、学習活動の成果が顕著であると確認できる場合は、その内容を記入してください。

イ 「特別活動の記録」、「行動の記録」及び「スポーツ・文化活動等の記録」欄には、外国の学校が発行した成績証明書等により、学習活動以外の活動について主な事実、実績等が確認できる場合に、その内容を記入してください。